

NUBIC 知的財産情報開示

開示日：2018年1月17日

各 位

NUBIC 知的財産情報の要約を公開いたします。

技術移転等を御希望の場合は、ホームページの「**NUBIC 技術シーズ案件申込**」フォームからお申込みください。各担当コーディネーターから御連絡申し上げます。

「**NUBIC 技術シーズ案件申込**」フォーム：

[TOP](#)> [共同・受託研究](#)> [申込書／契約書](#)> [本学研究シーズの利活用の申込み](#)> [WEB から](#)

出願番号 整理番号 担当者

表題	測定装置及び測定方法		
発明の概要・応用	通信トラフィックの増大により、第 5 世代無線通信技術をはじめ、近年の無線通信技術では未利用の周波数帯域が広い高周波数の信号を無線通信に利用する動きがある。しかし、高周波数の信号を利用する無線通信では、無線通信評価のために通信信号をアナログ信号からデジタル信号に変換する ADC の高コスト化と低分解能化が問題となる。 そこで、ミキサを用いた周波数ダウンコンバート技術、等価時間サンプリング（アンダーサンプリング）技術、ソフト的な包絡線検波技術によるシンボルレート検出技術、アイパターン生成技術、PLL 技術等を組み合わせ、従来、リアルタイムサンプリングでしか評価できないと考えられていた信号品質を、アンダーサンプリングを用いても、評価可能にした。これにより、高周波数の無線通信評価で問題となる ADC の高コスト化と低分解能化を解決した。また、これまでの等価サンプリング技術では評価が困難と考えられていたバースト信号に対しても、本技術が十分使用できる測定条件を明確化することで、非常に有効な信号評価技術にした。		
発明の特徴・効果	高速な周波数を用いた位相変調型ワイヤレス、モバイル通信の通信信号評価装置、計測装置		
技術分野	電気・電子	情報・通信	



【問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南 4 - 8 - 2 4 日本大学会館

TEL : 03-5275-8139 FAX : 03-5275-8328 E-mail : nubic@nihon-u.ac.jp